

10月30日(日)旧右京小学校体育館で実施された右京地区防災訓練に参加しました。新型コロナウイルス感染の影響により2年ぶりの開催です。今年度は、自治体単位ごとの安否確認訓練と避難者が集まる体育館内で、「避難所の設営から運営までの訓練」「心肺蘇生およびAEDの使用訓練」「ロープワーク」「簡易担架の作成」「三角巾等の使用訓練」などが行われました。

その中で、当院臨床工学技士、救急救命士が「心肺蘇生およびAEDの使用訓練」について説明し、実際に人形を使って心臓マッサージやAEDの使用を体験いただきました。近隣にお住まいの小学生からご高齢の幅広い住民の方々が多数お集りになりました。

また、健康相談コーナーにて看護師が血圧測定や健康相談も行いました。

参加者の皆様方には、以前にご家族が倒れられたとき自分はどうすべきだったのか?ペースメーカーを使用されている方にAEDを使う場合は?など、ご質問もたくさんしていただきながら熱心に体験していただくことができました。



地域の皆さんが元気であること、災害が起こっても犠牲者を出さない為の訓練や対策を一致団結して取り組み、今後も継続してサポートしていきたいと思えます。

